

2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月14日

上場会社名 株式会社NFKホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6494 URL http://www.nfk-hd.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 豊田 悦章
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 加藤 祐蔵 TEL 03(6419)7197
 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	391	△23.5	△55	—	△46	—	△48	—
2024年3月期第1四半期	512	8.4	22	—	17	—	15	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △72百万円 (—%) 2024年3月期第1四半期 32百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	△1.10	—
2024年3月期第1四半期	0.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	5,439	4,969	91.4
2024年3月期	5,643	5,042	89.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 4,969百万円 2024年3月期 5,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—				
2025年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,150	1.1	130	2.2	140	3.2	100	△87.4	2.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 - (社名) -、除外 - (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	44,051,274株	2024年3月期	44,051,274株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	419株	2024年3月期	419株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	44,050,855株	2024年3月期1Q	44,050,855株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書第1四半期連結累計期間	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2024年4月1日から2024年6月30日まで）におけるわが国経済は、個人消費やインバウンド需要の拡大など経済活動の正常化や雇用・所得環境の改善などにより、緩やかな回復基調で推移いたしました。その一方で、円安の継続や不安定な国際情勢による原材料価格の上昇、世界的な金融引き締め等、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクなど、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましても、海外案件を含め、引き合い等については確実に上向いてきているものの、コロナ禍以前の水準と比較すると依然として厳しい状況で推移いたしました。

これらの状況の中、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高につきましては、期初受注残5億7千6百万円（前年同四半期比5億1千3百万円減）にてスタートしたことなどから、売上高3億9千1百万円（前年同四半期比23.5%減）、営業損失5千5百万円（前年同四半期は営業利益2千2百万円）、経常損失4千6百万円（前年同四半期は経常利益1千7百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失4千8百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益1千5百万円）となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

①工業炉燃焼装置関連

工業炉燃焼装置関連事業につきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は3億9千1百万円（前年同四半期比23.5%減）となりました。また、利益面におきましては、営業損失5千9百万円（前年同四半期は営業損失3百万円）となりました。

②その他

その他の事業につきましては、不動産賃貸収入、経営指導料等が収益の中心となっております。当第1四半期連結累計期間につきましては、売上高7千万円（前年同四半期とほぼ同額）、営業利益は6千5百万円（前年同四半期比0.9%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べて3.6%減少し、54億3千9百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.9%増加し、35億2百万円となりました。主な内訳としては、現金及び預金が1億9千万円増加となったこと、受取手形、売掛金及び契約資産が7千5百万円減少したこと、仕掛品が3千5百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて12.2%減少し、19億3千6百万円となりました。主な内訳としては、長期貸付金が2億4千9百万円減少したことなどによります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて21.9%減少し、4億6千9百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて31.3%減少し、2億9千3百万円となりました。主な内訳としては支払手形及び買掛金が5千5百万円減少したこと、短期借入金が1千6百万円増加したこと、未払法人税等が5千3百万円減少したこと、未払消費税等が5千9百万円減少したこと、などによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.9%増加し、1億7千6百万円となりました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて1.4%減少し、49億6千9百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失4千8百万円を計上したことなどによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月14日に公表いたしました予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,649,253	2,839,327
受取手形、売掛金及び契約資産	505,836	430,377
仕掛品	111,997	76,047
原材料	153,886	143,291
その他	15,615	13,572
流動資産合計	3,436,589	3,502,617
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	147,531	146,122
機械装置及び運搬具（純額）	1,437	1,369
土地	292,877	292,877
その他（純額）	14,944	13,979
有形固定資産合計	456,791	454,349
無形固定資産		
ソフトウェア	1,406	1,311
無形固定資産合計	1,406	1,311
投資その他の資産		
投資有価証券	1,481,283	1,462,645
長期貸付金	250,000	1,000
破産更生債権等	58,937	58,837
その他	17,203	17,181
貸倒引当金	△58,937	△58,837
投資その他の資産合計	1,748,487	1,480,826
固定資産合計	2,206,685	1,936,488
資産合計	5,643,275	5,439,105

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	172,437	117,144
短期借入金	8,000	24,000
1年内返済予定の長期借入金	5,724	5,724
未払法人税等	55,108	1,822
賞与引当金	20,209	39,519
完成工事補償引当金	993	2,200
その他	164,159	102,802
流動負債合計	426,632	293,212
固定負債		
長期借入金	30,937	29,506
再評価に係る繰延税金負債	20,395	20,395
退職給付に係る負債	106,430	110,177
その他	16,721	15,946
固定負債合計	174,483	176,024
負債合計	601,116	469,237
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,341,508	3,341,508
利益剰余金	1,642,313	1,593,890
自己株式	△210	△210
株主資本合計	5,083,611	5,035,188
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△80,019	△103,887
土地再評価差額金	38,567	38,567
その他の包括利益累計額合計	△41,452	△65,319
純資産合計	5,042,159	4,969,868
負債純資産合計	5,643,275	5,439,105

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	512,029	391,783
売上原価	368,004	304,224
売上総利益	144,024	87,558
販売費及び一般管理費	121,497	142,823
営業利益又は営業損失(△)	22,527	△55,264
営業外収益		
受取利息及び配当金	670	264
持分法による投資利益	—	4,211
為替差益	5,977	2,219
貸倒引当金戻入額	150	100
その他	2,466	2,026
営業外収益合計	9,264	8,821
営業外費用		
支払利息	269	148
持分法による投資損失	14,033	—
営業外費用合計	14,302	148
経常利益又は経常損失(△)	17,489	△46,591
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	17,489	△46,591
法人税、住民税及び事業税	2,077	1,831
法人税等合計	2,077	1,831
四半期純利益又は四半期純損失(△)	15,412	△48,423
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	15,412	△48,423

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	15,412	△48,423
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	14,143	△20,148
持分法適用会社に対する持分相当額	3,188	△3,719
その他の包括利益合計	17,331	△23,867
四半期包括利益	32,743	△72,290
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,743	△72,290
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項（2）ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	7,956千円	5,158千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	工業炉燃焼装置 関連	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	512,029	—	512,029	—	512,029
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	70,500	70,500	△70,500	—
計	512,029	70,500	582,529	△70,500	512,029
セグメント利益又は損失(△)	△3,006	65,106	62,099	△39,572	22,527

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△39,572千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	工業炉燃焼装置 関連	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	391,783	—	391,783	—	391,783
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	70,500	70,500	△70,500	—
計	391,783	70,500	462,283	△70,500	391,783
セグメント利益又は損失(△)	△59,186	65,702	6,516	△61,781	△55,264

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△61,781千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。